

# **EDMOND / Logo Design**

**AZ-DESIGN**



こどもプログラミング教室  
**エドモンド**



C:80% M:75% Y:70% K:50%  
R:45 G:45 B:48



C:80% M:30% Y:0% K:0%  
R:49 G:140 B:201



C:0% M:90% Y:80% K:0%  
R:214 G:72 B:58



C:0% M:50% Y:85% K:0%  
R:231 G:155 B:70

シンボルマーク



ロゴタイプA

こどもプログラミング教室  
**イドモンド**

ロゴタイプB

**イドモンド**

横組みB



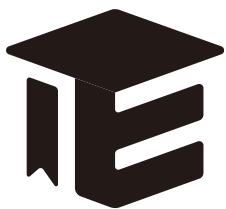
縦組みA



縦組みB



シンボルマーク



ロゴタイプA

こどもプログラミング教室  
**イドモンド**

ロゴタイプB

**イドモンド**

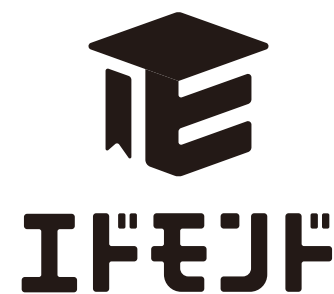
横組みB

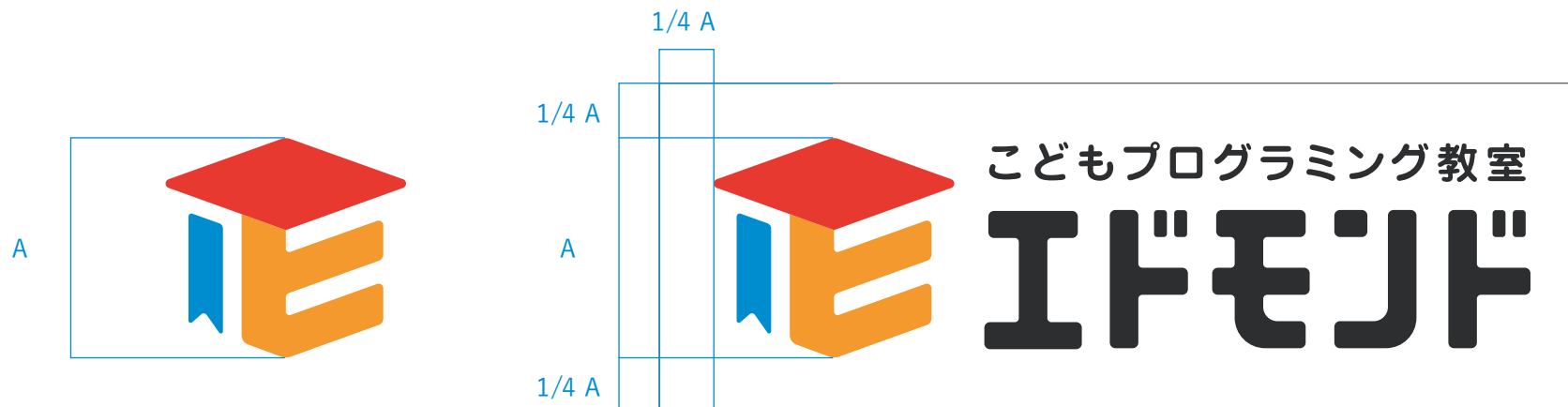


縦組みA



縦組みB





ロゴの周囲にはアイソレーションエリア（余白）が必要です。

その他の表示パターンでも上記と同様、シンボルマークの高さがA、余白は1/4Aです。

ロゴの周囲には一定の余白を確保し、そのエリア内には他の図形や文字を配置しないようにしてください。アイソレーションエリア内に個性の強い要素を置くと、ロゴの独自性や機能性が損なわれ、理想的なイメージを伝えにくくなります。また、アイソレーションエリア外でも、ロゴの近くにはなるべく個性の強い要素を配置しないようにしてください。

シンボルマーク



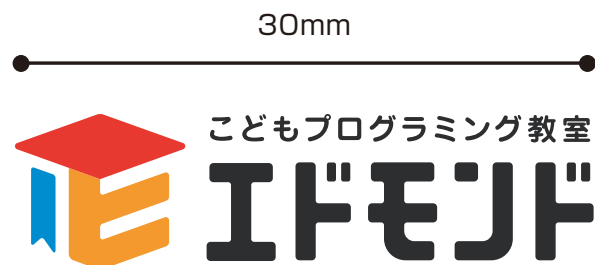
ロゴタイプA



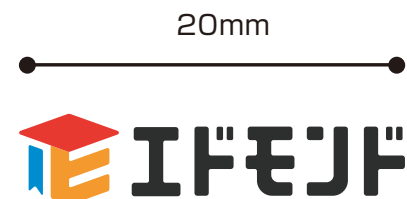
ロゴタイプB



横組みA



横組みB



縦組みA



縦組みB

